

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	砂防等事業(急傾斜地崩壊対策事業)					
地区名	しもやしきくいき 下屋敷区域					
事業箇所	とよたしおおだいらちようちない 豊田市大平町地内					
事業のあらまし	当該区域は、愛知県北部の豊田市に位置し、人家 9 戸及び避難路となる県道土岐足助線(奥には避難路利用人家が 10 戸)を有するがけ高 33m、勾配 40° の急傾斜地である。がけ崩れの危険性の高い区域であり、人命を守るために早急な防災対策が必要な箇所であった。そのため、2009 年度より整備に着手し、2014 年度に概成した。					
事業目標	【達成(主要)目標】 ・保全人家 9 戸及び県道土岐足助線を急傾斜地の崩壊による土砂災害から保全する。 【副次目標】 ・なし。					
事業費	事業費		内訳			
	2.30 億円		■工事費 1.66 億円、■用補費 0.05 億円、■その他 0.59 億円			
事業期間	採択年度	2009 年度	着工年度	2010 年度	完成年度	2014 年度
事業内容	急傾斜地崩壊防止施設工(擁壁工等) L=160m					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	【達成状況】 主要目標に掲げられた保全対象を保全するために必要な施設が設置され、現在までに健全に機能を発揮していることから、目標は達成されている。 【達成状況に対する評価】 主要目標に対し、目標を達成している。				
	2) 副次目標の達成状況	【達成状況】 該当なし。 【達成状況に対する評価】 該当なし。				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	事業目標を達成しており、特に今後の事後評価の必要性はない。					
改善措置の必要性	事業目標を達成しており、改善措置の必要性はない。					
同種事業に反映すべき事項	本事業は、標準的な事業計画、工法で施工されているため、同種事業に反映すべき事項は特にない。					